



まち
ニライの都市をめざす

議会だより

ぎかい

夏号
Chatan
Town Assembly Newsletter
No. 99
2020年3月定例会
令和2年5月25日発行



みんなの笑顔と
健康を願って…。



議会HPは
コチラから
Check!

CONTENTS

- 町の新たな事業をチェック… P2～3
- 一般会計予算は155億9,300万… P4
- PICK UP! 修正動議 …… P5
- 補正予算と陳情を確認 …… P6
- 幼稚園預かり保育料の条例改正… P7
- 議決結果賛否一覧表… P8～9
- 一般質問17人が登壇！ …… P10～26
- 委員会の視察報告 …… P27
- 読者からの声 …… P28

役場前のショーケースとこのほけり
(案内イベントの写真はお休ませます。)

まちづくり



町の新たな事業をチェック

北谷城保存



事業費 約4,323万7千円

インディアンオーク号改修



事業費 約1億8,500万円

桑江中学校部室改築



事業費 約4,080万5千円

北前安良波線改良



事業費 約1億1,900万円

サンセットビーチ改良



事業費 約2億427万円

令和2年度 一般会計予算

155億円の

～主な新規事業～

その他の注目事業

町政施行40周年記念式典・ 祝賀会事業

事業費 979万5千円

国勢調査事業費

事業費 1,606万9千円

東京2020オリンピック 沖縄県聖火リレー

事業費 576万円

保育士確保対策緊急補助事業

事業費 824万4千円

健康づくりの推進

- ・40歳未満の健康診査自己負担の無料化
- ・がん検診の対象年齢の引き上げ並びに胃カメラ検査の導入
- ・歯周疾病健診の新規実施等

事業費 4,572万5千円

ちやたんニライセンター 空調設備改修



事業費 約3,337万6千円

美浜交差点改良



事業費 約8,620万円

令和2年度

一般会計予算総額

155億9,300万円

(前年度比4億700万円減)



総務財政常任委員会

委員会に分かれ予算をチェック!

経済工務常任委員会

文教厚生常任委員会

問 新型コロナウイルス関係で入湯税の減が見込まれるが、国の施策があるか

答 目的税である入湯税の落ち込みに対して国からの補てんはない。

問 税過誤納金還付金3千197万2千円は、該当者の申告か調査して発見したか

答 調査した結果、老人ホーム、グループホームへの特例適用誤りを発見した。固定資産税中には登記上は変わらなくて住宅から宿泊施設に変わるなど現況だけが変わる場合がある。

問 過誤納還付金は何件分か

答 廃業した事業所も含めて17件で、課税誤りは8施設、地権者の人数は12人。次年度は東部地域を全筆調査する予定で西側地域と同様に特例適用誤りの事例が予想される。

問 海業振興センター使用料1千600万6千円の内訳、入居率、軽減措置の状況は

答 4事業者の使用料で入居率は80パーセント。軽減措置として3年間は原則5割以下の減額で、現在は3事業者が対象。残り3区画は、公共的な利用方法も含めて検討し、新規テナント募集及び選定を予定。

問 不動産売却収入、桑江伊平土地区画整理事業保留地処分金3億5千579万円は

答 令和2年度の保留地処分は8月頃で7筆が一般の方向けとなっている。

問 シーポートちやたんカーニバル助成事業費1千305万5千円は

答 町制施行40周年を記念して花火の時間を例年の倍の時間にするため、300万円増額計上。

問 幼稚園遊具等整備事業、予算額2千741万5千円は。また、入札工事の内容、遊具の選定について内容を協議しているか

答 北谷幼稚園、北谷第二幼稚園が対象。幼稚園の状況を勘案しながら計画をしている。

問 町立博物館整備事業、実施設計委託料、予算額7千万円の内容、単費の理由、防衛の補助は活用できなかったのか、判断の時期は

答 一括交付金特別枠の公募で2年外れたため採択はされないと判断。実施設計も8千万円掛けてやってきたが、建物規模を縮小する場合には変更ではなく、新たに実施設計をやらなければならない。総工費を圧縮させるため、実施設計の条件を示し、その議論を令和2年度中で行う。

令和2年度 特別会計・公営企業会計予算



国民健康特別会計	歳入歳出総額	38億1,757万5千円		
後期高齢者医療特別会計	歳入歳出総額	3億8,451万8千円		
水道事業会計	収益的及び資本的収入合計	10億3,390万3千円	収益的及び資本的支出合計	12億3,686万9千円
下水道事業会計	収益的及び資本的収入合計	10億4,874万6千円	収益的及び資本的支出合計	11億3,952万円

※上下水道事業会計の収支の不足分は、収益的支出の減価償却費(損益勘定留保資金)などで補てんします。

令和2年度一般会計予算 上勢第三区画整理地域の一部土地取得 5,388万6千円を町が出すべきか？ 激しい質疑と討論！



委員長報告 友利勉総務財政常任委員長

***土地取得購入費
5千388万6千円**

防衛局は、住宅建設、宅地造成という視点では建物が建てられなかったということはないとし、健康被害もないと安全宣言をしている。沈下も収束し今後は発生する可能性は低いとのこと。しかし、今回の対象者は、住宅建築着工時に「米軍に起因する埋設物が出たために住めなかった」という実害がある。町は、平成27年11月、防衛局に「実害がある地権者の意向に添って早く措置を」調査して結果を速やかに住民に知らせること「米軍に起因する廃棄物がどの範囲にあるか早く調べること」「今後の措置、対応については不利益が生じないようにする」と、4本柱で要請しているが、地権者の意向に添った対策、解決策が実行されていない。これ以上個人に負担を強いことはできないと判断し、町で買い取る措置とした。住民の税金を使った土地購入のため町民や北谷町に不利益が生じないよう粘り強く国(防衛局)と交渉し、しっかりと国に補償させることを町当局に求め全会一致した。

総務財政常任委員長報告に2人の議員が質疑

一 阿波根弘議員

問 いくらで売ったか。今回の購入費との差額は、民間での譲渡は検討したか。委員会では、該当の土地確認や地権者と面談はしたか。防衛局と何一つ確認せず土地を購入することが町民理解を得られるか。上勢の土地に瑕疵はない。建築もできる。健康被害もない。なぜ買うのか。他の地権者等から補償や買取りの要望はないか。購入した土地の用途は、

答 公共事業に対する代替地として提供したものであり、いくらで売ったか質疑なし。過去、全員協議会で場所の確認をしているため今回は未確認。地権者の面談は個人情報保護の観点から控えた。民間への譲渡、代替地の提供は委員会を出していない。他の地権者から同じような要望は聞いていない。防衛局に、しっかりと補償させるということ

町がやっている。町と地権者に不利益にならないよう交渉中。暴露の可能性があり。町当局は防衛局に対し、埋設物を除去するように交渉中。埋設物もあるため用途や代替地について検討中。

一 又吉朋和議員

問 買い取るのは疑問。土地の売買なら、地主に税法上のデメリットがあるため、民間に売ったほうがメリットは大きい。当該地主の要望で買い取るとのことだが、税法上の説明をした承を得たのか

答 デメリットがないような税法上の取扱いは、当委員会でも免除について話に出たが詳しい質疑はない。

PICK UP! 修正動議

土地取得費を減額し、0円にせよ!

修正動議を2名の議員が提出!

【歳入】基金繰入金を5,394万8千円減額／【歳出】土地取得費を0円

原案に賛成
12人

- ・大浜ヤス子議員
- ・新垣千秋議員
- ・玉城靖規議員
- ・喜友名盛充議員
- ・友利勉議員
- ・照屋正治議員
- ・宮里廣議員
- ・高安克成議員
- ・玉那覇淑子議員
- ・喜友名朝哲議員
- ・田場健儀議員
- ・仲栄真恵美子議員

原案に賛成の討論
大浜ヤス子議員
新垣千秋議員
高安克成議員 **3人**

【提案理由】

米軍に起因する土壌汚染や不発弾、廃棄物などについては、全て国の責任による支障除去後、地権者に安全な土地を引き渡すことが当然であり一番大事だと考えるが、この土地はダイオキシンを発生したけれど、防衛省の検査で健康被害にいたる数値ではないと安全宣言がされている。防衛省と町との協議が整っていない中、購入後の用途も不明で血税を使い買い取る緊急性があるか疑問である。また、民間でも譲渡できる土地で、どちらが購入しても税金は掛かり、民間のほうが町の条件よりも高く購入する可能性もある。国の責任で防衛局が購入して開発することに反対ではないが、その裏付けがない。再度、慎重に審議し計上するべきである。

修正案に賛成
4人

- ・阿波根弘議員
- ・又吉朋和議員
- ・仲地泰夫議員
- ・與儀誠議員

修正動議に賛成の討論
仲地泰夫議員 **1人**

修正動議について、5人の議員が質疑!4人の議員が討論!
詳しくは、北谷町議会ホームページ議事録でチェック!

令和元年度 一般会計 補正予算(第4号)



補正額

16億4,991万8千円

歳入歳出予算総額

165億4,716万円

主な歳入補正

国庫支出金

- GIGAスクール構想事業に係る教育費国庫補助金…5,280万4千円の増
- 特定防衛施設周辺整備調整交付金…1億4,538万4千円の増

財産収入

- 主に桑江伊平土地区画整理事業保留地処分の時期が令和2年度に延期されたことに伴う不動産売払収入…3億2,076万3千円の減

繰入金

- 特定駐留軍用地等内土地取得事業基金繰入金…7億5,751万7千円の減
- キャンプ桑江北側返還跡地まちづくり基金繰入金…5億9,425万2千円の減

主な歳出補正

総務費

- 基地対策費…7億5,602万1千円の減
(主に特定駐留軍用地内土地取得事業の事業費確定に伴う土地購入費)
- 電子計算費…2,456万6千円の減
(主に住民情報システム更新時期を確定申告等の繁忙時期に繰り下げたことによる事業費)

諸支出金

- 主に本補正の歳入歳出調整による財政調整基金積立金…4億4,293万1千円の減
- 給食センター建設事業における建設費を積立てる
特定防衛施設周辺整備調整交付金事業基金積立金…1億8,730万円の増

補正予算と陳情を確認

採択

沖縄県における通院の
こども医療費助成制度の
早期拡充を求める陳情書

国の制度として子どもの医療費を中学校卒業まで実現するよう政府へ意見書提出を求め、子どもの医療費助成制度における本土との格差を一日も早くなくし、すべての沖縄の子供たちの笑顔のために、県の制度として、2021年度までに中学校卒業まで、医療費無料制度の拡充拡大を実現するため意見書を求める。

採択

本土と沖縄の医療格差の
是正を求める意見書の
採択を求める陳情書

本土との医療格差を無くし、県民が安心して心臓移植を受けられるよう、県知事へ滞在居住費の予算を確保して欲しい旨の意見書提出を求める。

陳情

条例 審議

町立幼稚園預かり保育料条例の 一部を改正する条例について

提出者は 議員・委員会
町長

条例の 制定・**改正**

預かり保育、月額から日額徴収へ

町長説明

町立幼稚園で実施する預かり保育の保育料について必要な事項を定めている条例について預かり保育を利用する者のうち、「保育の必要性の認定を受けた幼児に係る預かり保育」の保育料は、「幼児教育・保育の無償化」の対象となつている。今回の条例改正は、「幼児教育・保育の無償化」に伴い、「預かり保育料の額及び納期等を改正」するため提案するもの。市町村が認定した保護者に対して、利用日数に補助単価を乗じた額を給付する制度となつている。

これまででは、月額で設定していたことから、国の算定方法に合わせ、保育料の設定を月額から日額に改正する必要がある。また、保護者に対して現物給付を行うため、納付方法について新たに規定する必要がある。さらに、利用に係る手続きの利便性の向上を図るため「預かり保育事業の利用形態を改めたこと」より、「保育時間及び保育料を改正」する必要がある。



議員のcheck

Q 福祉向上の具体的な効果は
問 主に「第2条の保育料額の削減」「第3条の納期の改正」「第4条の現物給付の追加等の改正」があった。この改正による住民福祉向上の具体的な効果は
A 実費徴収がないように
答 国の無償化による補てんは「日額の査定」となつている。それに対する町から国への申請も日額単位で行うことになったことが大きな要因。月額5千500円の場合、保護者が負担をしないといけない場合があった。例えば、長期預かり申請中、10日間しか利用しなかった場合、国の査定が1日450円になつていることで、国からは4千500円分しか補助が降りないこととなる。すると月額5千500円に対し、千円不足になる。その分、保護者から請求をしないといけない可能性があった。そのようなことが無いよう日額とし、上限は月額5千500円と、変わらないように規定をしたい。

他にも次の条例の改正の提案がありました。

- ・新型インフルエンザ等対策本部条例
- ・都市公園条例
- ・水道給水条例

詳しくは
HPで
チェック!



議決結果賛否一覧表



議 案	議決結果	議席																		
		氏名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
第494回 北谷町議会臨時会〈令和2年1月20日(月)〉																				
平成30年度桑江伊平地区道路等工事(その2)請負契約の変更について	原案可決	公	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
中層型浮魚礁回収・設置工事請負契約の変更について	原案可決	公	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
第495回 北谷町議会定例会〈令和2年3月3日(火)～3月24日(火)〉																				
北谷町新型インフルエンザ等対策本部条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
北谷町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
令和元年度北谷町一般会計補正予算(第4号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
令和元年度北谷町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
令和元年度北谷町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
北谷町道路線の認定について(伊平31号線外5路線)	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
中頭地方視聴覚協議会規約を廃止する規約について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
北谷町監査委員の選任について	同 意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
北谷町教育委員会委員の任命について	同 意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
相次ぐ米軍人による窃盗事件に対する抗議決議	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
相次ぐ米軍人による窃盗事件に対する意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
FA-18戦闘攻撃機からの部品落下事故に対する抗議決議	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
FA-18戦闘攻撃機からの部品落下事故に対する意見書	原案可決	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
北谷町附属機関設置条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
北谷町印鑑条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
中部広域都市計画事業土地区画整理事業施行条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
北谷町営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
北谷町都市公園条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
北谷町立幼稚園預かり保育料条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
北谷町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議

議 案	議決結果	議 席																			
		氏名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
		大浜ヤス子	新垣千秋	玉城靖規	喜友名盛充	渡久地政志	又吉朋和	友利勉	照屋正治	宮里廣	高安克成	宮里歩	玉那覇淑子	與儀誠	仲地泰夫	喜友名朝哲	阿波根弘	田場健儀	仲栄真恵美子	亀谷長久	
北谷町水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	—	○	○	○	議
北谷町企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議
北谷町水道給水条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議
北谷町水道の布設工事監督者及び水道技術管理者の資格基準等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議
令和元年度美浜地区電線共同溝整備工事請負契約の変更について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議
PICK UP 令和2年度北谷町一般会計予算について P5	原案可決	○	○	○	○	欠	×	○	○	○	○	○	欠	○	×	×	○	×	○	○	議
令和2年度北谷町国民健康保険特別会計予算について	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議
令和2年度北谷町後期高齢者医療特別会計予算について	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議
令和2年度北谷町水道事業会計予算について	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議
令和2年度北谷町下水道事業会計予算について	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議
本土と沖縄の医療格差の是正を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議
こども医療費助成制度の改善を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議
沖縄県における通院のこども医療費助成制度の早期拡充を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議
本土と沖縄の医療格差の是正を求める意見書の採択を求める陳情書	採 択	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議
沖縄県における通院のこども医療費助成制度の早期拡充を求める陳情書	採 択	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議

議員派遣の件

議員派遣の件	令和元年度事業及び令和2年度事業計画箇所視察 令和2年3月5日(木) 沖縄県町村議会議長会主催「町村議会常任委員長・副委員長実務研修会」 令和2年5月8日(金)
<p>議案賛成者は(○)とし、反対者は(×)とします。退席の意思を表明した退席者は(退)、公務の欠席者は(公)、議場に不在は(-)、疾病の欠席者は(病)、配偶者の出産補助の欠席者は(配)、出産のための欠席者は(産)、所用の欠席者は(欠)としています。法律により、採決に加わらない議案については(除)としています。議長は(議)としています。議長に事故等がある場合は、副議長が議長の職務を行う。副議長は(副)としています。</p> <p>議長の場合、過半数議決については、議決に加わる権利(表決権)はなく、可否同数の場合に決定する権利(裁決権)があります。特別多数決で法定されたものは議長にも表決権があります。</p>	

次のページは

議員が聞いた! 今とこれから 一般質問

町のさまざまな課題等について、議員が提言も含めて町に考えを聞く「一般質問」。各議員それぞれの切り口で町政を問います。ぜひ議場で傍聴してみたいかがでしょうか。

3月定例会では19名中17名が登壇しました。

ずばり、町政を問う!!

Q 保育に係る切れ目のない支援として
支援センター設置を推進していたが具体的な内容は

A 保健衛生課を主体に「母子健康包括支援センター」を設置
必須業務である4つの事業について重点的に取り組む



一般質問17人が登壇!

子育て支援、保育・幼児教育行政について

問 発達の子になる乳幼児の保育、幼稚園、小学校の連携について

答 教育委員会からの依頼により、必要に応じて、診断書、療育手帳の写し等を取りまとめ報告している。

問 本町の保育要録はあるかまた、取扱いは

答 本町では厚生労働省から示された「保育所児童保育要録」を活用。

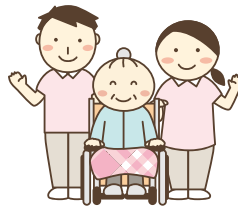
問 幼児教育・保育の無償化に伴う財政の負担増・減の推移は

答 負担額は約8千200万円と見込まれる。令和2年度以降の無償化に伴う負担増分は、消費税の増税分が充てられるとされているが、現時点で詳細は示されていない。

町民の健康・高齢者福祉を問う

問 認知症高齢者が年々増加している中で具体的な支援体制は

答 「認知症高齢者にやさしい地域づくり」に向け、認知症総合支援事業に取り組んでいる。「認知症サポーター養成講座」を行い、新たに588人のサポーターが誕生している。



問 認知症高齢者の推移は
答 県調査で把握(左記参照)

判定基準のランクⅡ以上の推移 日常生活に支障を来すような症状が多少みられる状況		
年度	人数	高齢者人口の中の割合
H26	735人	15%
H27	679人	13%
H28	694人	12.8%
H29	725人	13.1%
H30	712人	12.4%

問 認知症と歯周病の関係性から認知症予防対策として歯周病健診導入を要望してきたが、令和2年度から実施されると喜んでいいる。対象者や費用負担は

答 40歳から70歳の節目年齢の者で、費用負担は無い。

問 町民の健康増進に特に力を入れる計画は

答 「40歳未満の健康診査自己負担の無料化」など健康増進事業の総合的な拡充を図る。

観光産業・海業・文化振興の現状は

問 ツーリズムEXPOジャパン2020沖縄開催が10月に予定され、本町も積極的なプロモーション活動を展開し、観光産業の振興を図る必要があるとしているが、具体的な方策、取組は

答 展示場内での観光ブースの展開及び、FAM(ファミ)トリップの企画を予定。絶好の観光PRの機会であり、本町の観光力を世界に発信していきたい。

問 美浜メディアステーションの施設運営、利活用の計画は
答 令和2年度以降、ハード面、ソフト面を含む施設利用計画の見直しについて検討。



見直しの検討をするメディアステーション



Q 保育士確保対策の現状と課題、調査と分析は

A 保育士欠員による入所児童の定員割れも生じている
保育士確保を今後も強力に推進する

子育て支援について 問う

問 保育士確保対策の現状と課題は

答 国、県の補助金を財源とし私立保育所を対象に「保育士年休取得等支援事業」、「保育士休憩取得支援事業」及び「保育士宿舍借り上げ支援事業」を実施。新年度は新たに、認可保育施設に勤務する保育士の処遇改善のため「保育士確保緊急補助事業」の実施を予定。課題は、この補助メニューの活用が保育士不足のため充分でない状況が続いていること。新たに創設する町単独補助事業と併せて現行の補助事業を活用し、保育士の業務負担軽減や休みの取りやすい環境づくり等に努め、離職防止を図るよう各施設に指導する。

問 多胎児支援の現状と課題は

答 保護者の交流の場として、「ツインズくらぶ」を年2回開催。経験者と悩みを分かち合うなど、参加者同士が触れ合う場となっている。課題は、多胎児の世帯の背景を深く理解

一般質問17人が登壇！



し、妊娠時から信頼関係を構築して、切れ目のない支援をする必要がある。継続的で包括的な支援を実施する。また、母子健康包括支援センターを、設置し、妊娠時からの信頼関係を重視した、継続的で包括的な支援を実施する。

社会教育団体について

問 昨年3月、青年会活動への評価方法について、ボランティア証明書の発行について提案をした。答弁で「学校の方針等々と調整をしながら今後調整していきたい」とのことだが進捗状況は

答 ボランティア証明書を発行することは、各事業の主催者による判断で行っていただけるものと考えている。

問 社会教育団体の現状と課題、今後の取組を伺う

答 会員数の減少など厳しい運営状況。女性連合会や子ども会連絡協議会など休止せざるを得ない団体もある。今後、課題解決へ向け支援する。

砂辺国有地の活用は

問 本町の考えを伺う

答 本町及び地域が要望する土地利用について情報交換し、土地の確保及び具体的活用計画について地域と調整していきたい。

問 行政目的であれば優先的に許可することができ、防衛局もそれを望んでいる。現在、本町として計画はあるか

答 町民農園北側にパークゴルフ場の整備を予定。駐車場、広場、倉庫等の活用も併せて検討を進めている。



砂辺国有地を果樹園にし、地域の活性化を!

- 他に次の質問がありました。
- 宿泊税について
- 各種団体等県外派遣費補助事業について



ともり つとむ 友利 勉 議員

Q 北谷町総合計画の目標達成状況は

A 取組みが遅れている分野において、これまで以上に強化していく

第五次北谷町総合計画の自己評価(6つの目標及びその施策を5段階評価)	
まちづくりの目標 評価(A 100点 B 80点 C 60点 D 40点 E 20点)	点 数
1 平和の心を育み、個性が輝くまち～平和・男女共同参画～	78.6
2 夢が生まれ活気あふれる元気なまち～産業・経済・跡地利用～	70.9
3 色々な絆で支え合い誰もがいきいきと住み続けられるまち～健康・子育て・福祉～	77.6
4 誰もが住みたくなる快適で安全・安心なまち～街づくり・防災・防犯～	81.4
5 自然とともに生きるまち～環境・自然～	67.7
6 豊かな心と夢あふれる教育・文化・スポーツのまち～教育・文化・スポーツ～	76.6

問 町長は、「第五次北谷町総合計画」の実現に向け、各種施策を展開するとしている。令和3年度がその最終年度、総合計画の評価が必要と考える計画に掲げた6つの目標達成状況等、現時点でのそれぞれの自己評価は

答(左記参照)

町長の施政方針を伺う

一般質問17人が登壇!

問 行政手続のデジタル化等、スマート自治体への転嫁を図るとしているが、具体的な取り組みは

答 持続可能かつ効率的な行政運営を推進する。利便性の高い行政サービスを提供していくため、ICT技術、及びAI、IoT等の新技術を積極的に活用したスマート自治体への転換を図っていく。令和2年度は、「スマート自治体推進支援業務」の実施、専門的な知見を持つ者から、本町に適した技術の導入等に関する提言を予定。

上勢頭住宅地の土壌汚染問題は

問 沖縄防衛局との対応状況と今後の対応は

答 沖縄防衛局は、平成25年1月に上勢頭の埋設された廃棄物は米軍に起因するものと判断している。平成27年に町長は防衛局へ当該地権者や周辺住民に対し不利益が生じないような措置を講じるように要請を行っている。

問 地権者と町当局の対応状況は

答 地権者の意向を尊重し対応するため、地権者の仲介人及び沖縄防衛局を含めた4者で協議を進めてきた。

地域の防災・減災対策について

問 観光客等、来訪者の地震、津波緊急一次避難場所として美浜駐車場を立体駐車場にして活用する考えは

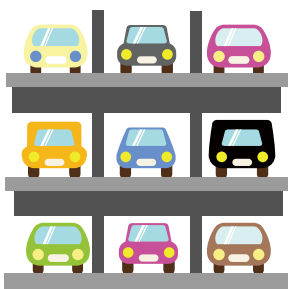
答 津波一時避難施設の高さは、建物4階以上を避難施設としており、立体駐車場をそれ以上の高さにする事が可能であれば検討。

問 大規模災害時の避難所設置と運営計画などの状況は

答 令和2年度以降の「北谷町防災計画」改定で策定し、「ハンドブック等を作成、各自主防災組織等へ提供、共有した。



防災の観点より立体駐車場の検討を求める



他に次の質問がありました。
● エリアマネジメント負担金制度導入について



おおはま やすこ
大浜 やす子 議員

Q 令和2年度の新規事業は

A 町制施行40周年記念式典・祝賀会の開催など

町長の施政方針から

問 令和2年度からの主な新規事業を伺う

答 ①令和4年度を始期とする「北谷町総合計画策定事業」
②生活習慣病予防対策として実施の人間ドック・脳ドックの助成制度を拡充する「健康診査事業費」③新たな補助制度を創設し補助金を交付することにより待機児童解消等に繋げる「保育士確保対策緊急補助金」④慢性的な交通渋滞の原因である嘉手納基地第1ゲート町道砂辺浜川境界線の変則交差点改良に向けた「砂辺浜川境界線改良事業」⑤学校施設の中長期的な維持管理等に係るコストの縮減や予算の平準化を目的とした「学校施設長寿命化計画策定業務」
⑥教育の日の制定に係る記念大会を開催する「北谷町教育の日事業」など。

一般質問17人が登壇！



町の歴史の節目を迎える喜びを町民みんなでき分かちあおう！

教育行政について

問 薬物乱用防止の観点から①生徒へのアンケートの実施、②実態調査、③薬物乱用防止教室の開催を伺う

答 中学校では定期的に、生徒指導全体の観点の中でアンケートを実施。薬物乱用防止教室は、全小中学校で実施。実態調査は、県教育委員会が高校に対して実施。小中学校に対しては実施していないが、薬

物の危険性の周知、乱用の防止に向けた取組指導を図るよう通知。



薬物乱用のない社会を！（沖縄県ホームページより）

問 教員の残業を減らし、ゆとりある教育現場にするための、本町の現状と対策は

答 働き方改革は、カードリーダーによる出勤システム、夏期休業中3日間の学校閉庁日、電子黒板、校務用パソコン、

ン、校務支援システム等を整備。学力向上学習支援員、特別支援教育支援員、A・E・T心の教室相談員、スクールソーシャルワーカー、臨床心理士、スクールサポーター等の配置、二学期制や地域ボランティアで朝の交通安全指導も、教員の働き方改革の一端を担っている。また労働安全衛生体制を整備し産業医を配置、留守番電話の設置、高速無線LANの整備、北谷町部活動指導方針の策定。今後は、ストレッチの実施、スクールサポートスタッフの配置、教授用のタブレットのパソコンの整備、部活動指導員の配置等に取り組む。

●環境美化について
他に次の質問がありました。



Q 北谷町の宝・子ども・子育て支援は

A 保育所、幼稚園等の副食費は制度上、実費徴収が原則

北谷町の宝・子ども・子育て支援を伺う

問 町内在住の3歳児から5歳児までが通う保育所、認定こども園、幼稚園の副食費(おかず代4千400円から6千500円程度)を無償化するための予算総額は幾ら必要か伺う

答 副食費は国が示す実費徴収、主食費は町より単独費用は免除、副食費を町負担とした場合、歳入1千100万円減、歳出、1千600万円増町の負担は2千700万円増が見込まれる。

副食費を町負担とした場合の負担増内訳

公立保育所	388万8千円減(歳入)
公立幼稚園	681万1千円減(歳入)
私立保育所	1,639万2千円増(歳出)
負担増	2,709万1千円

一般質問17人が登壇!

北谷町の行政財産、普通財産は

問 子供の遊び場の数、場所、利用状況を伺う

答 栄口区1カ所、桑江区3カ所、宮城区2カ所、利用状況は憩いの場所とし利用され、区からの要望により菜園にしている場所、利用してない場所もある。

問 町内在の公園で遊具の無い更地の公園の数と、利用状況は

答 都市公園は31カ所あり、遊



副食費の無償化を求める

具の無い更地の公園は桑江第一公園他、8公園の9カ所ある。平成30年度の利用状況は、指定管理者である一般財団法人北谷地域振興センターへ利用申請があり、桃原西公園で保育園児の乗馬体験が7回行われ、利用者は合計で940人。その他に、利用申告者等は無、公園の利用として夏休みのラジオ体操や子ども達のボール遊び、地域の憩いの場として利用。

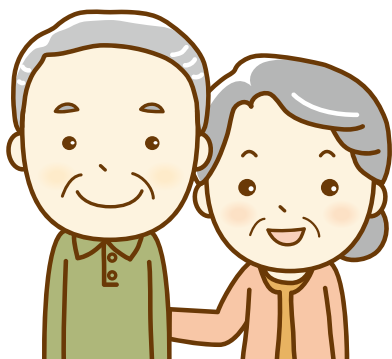


遊具がなくても地域の憩いの広場! (桃原西公園)

高齢化社会におけるまちづくり

問 人口減少及び高齢化社会におけるコンパクトシティ化の推進、本町独自のスマートシティ構想の具現化・実現化について伺う

答 町域の半分を米軍基地が占めるなか、生活に必要な諸機能が近接した効率的なまちづくりを推進しており、コンパクトなまちが形成されている。また、スマートシティ構想の具現化は、現段階で明確に定まっておらず、無。





みやざと ひろし 議員
宮里 廣

Q 庁舎周辺付近に、デジタルサイネージを設置出来ないか

A 他市町村の導入事例や民間企業からの情報収集に努めていく。

町制40周年に向けた北谷町の取組について

旧北谷郵便局跡地の利活用は

バス停屋根、ベンチの設置及びバス停名称変更を

問 北谷町40周年記念に向けて、庁舎周辺、ニライセンター入口、老人センター及びその他公共施設周辺に多くのノボリの旗を立てて、様々な機会を活用して、「町制40周年」を広く情報発信し、町民に機運を盛り上げて多めにPRできないか当局の見解を伺う

問 旧北谷郵便局跡地を日本郵政株式会社から買い取って、同施設を利用して施設整備をし、北谷町の農産物などの地域資源を総合的に活用する加工所拠点施設及び販売所として活用できないか

問 国道58号謝苺入口バス停の屋根、ベンチ設置及びバス停留所名称変更の進捗状況について

答 今年度9月議会でも、当該バス停上屋については再設置に向けて計画しているが現在、昨年度の台風24号等により被災した県内各バス停の修繕作業に追われている状況、設置時期は明言できない。「高宮城アパート前」バス停留所名称変更は、当該バス停を唯一利用している株式会社琉球バス交通に確認したが依然「変更時期は未定」バス利用環境整備は、公共交通の利用促進・活性化が図られることから、引き続きバス協会及び琉球バスへ要望する。



北谷町40周年記念を盛り上げて行こう



答 ノボリ旗を用いたPR方法についても、情報発信と機運醸成において有効な手段であると考えているが、町制施行40周年記念事業の中で検討していく。

答 加工品の製造販売には、第一に事業主体が定まっていなければならぬが、それを本町が担うことは厳しく、さらに施設の整備に当たって保健所の許可、専門的な技術、さまざまな制約があり、一般的には特産品の品目が決まらないと施設や土地の取得は難しい。



58号のバス停屋根とベンチの設置を

他に次の質問がありました。
●米軍機騒音対策について
●新型コロナウイルスについて

一般質問17人が登壇!



喜友名 朝哲 議員

Q 浜川小学校前の交通安全対策は

A 自治会や関係者の了承の基に注意看板、ポストコーンを設置

交通安全対策を伺う

一般質問17人が登壇！

問 町道宮城1号線と町道宮城3号線の交差点に英語版標識の設置と駐車禁止の要請後の進捗状況は

答 「止まれ標識」等道路交通法に関する規制は、地域からの要望を受け沖繩警察署へ要請する流れで、自治会との連携を図り、地域住民と共に要請を行う。

問 浜川小学校、登下校するスクールゾーン全域の道路標示の白線が薄くなっているが修復できるか

答 浜川小学校周辺の道路標示の状況は、既に現地を確認しており白線は町が対応する。横断歩道等の規制に係る道路標示は、公安委員会の管轄であり、公安委員会と協議をして対応する。



伊平移転大丈夫か？ 24時間パトロール（宮城砂辺地域）

砂辺駐在所について

問 砂辺駐在所が伊平に移転すると、子ども達の安心・安全の確保は

答 砂辺駐在所は、沖繩警察署へ照会を行ったところ、今年4月1日より砂辺駐在所の建物に残して沖繩警察署砂辺詰め所として、交番相談員を配置し週5日勤務、1日午前9時30分から午後4時30分まで常駐する旨の回答を受けた。沖繩県警察本部より自動車警ら隊が沖繩警察署砂辺詰め所を拠点にして、24時間体制

でパトロールを行い、併せて北谷交番所が伊平に設置。北谷交番所を含め宮城区・砂辺区の安全を守るため日夜パトロールを行う。

町長施政方針は

問 「夢が生まれ活気あふれる元気なまち」とは、具体的にはどういうまちか

答 著しい経済発展を続けるアジアも視野に入れた特産品やアート等、様々な分野での北谷ブランドの創出や北谷の文化力を活かした産業振興を図ることで、新たな可能性を求めて多くの事業者が集うまちとして目標を掲げる。

問 西海岸歩行者ネットワーク整備事業について、西海岸地域の海岸線で安心してウォーキングや散策ができる「魅力ある遊歩道」とあるが、どのように整備していくかを伺う

答 安良波公園から砂辺馬場公園までのウォーキング約7キロメートルを散策でき、多くの住民や観光客が集まり、健康増進にも役立てられる遊



サンセットビューライン構想でより魅力ある遊歩道に！

歩道を整備する事業。今年度は、港1号線歩道整備工事を完了。町道桑江浜川線と宮城1号線との交差点周辺（浜川漁港「お魚屋」側）は、未整備の箇所がある。歩行者の導線確保の整備に取り組む予定。



しんがき 新垣 千秋 議員

Q 白比川氾濫による対策の進捗は

A 堆積土砂の撤去及び高木等の伐採する工事を発注済み

白比川氾濫による対策の進捗は

問 昨年の白比川氾濫について、緊急な対策措置の進捗は
答 堆積土砂の撤去及び高木等の伐採する工事を発注済み。完了は4月末予定。河川の転落防止フェンスの復旧は、昨年12月に完了。



命を守る!白比川の緊急工事(高木・堆積土砂除去)

伊礼原遺跡や町立博物館の整備、北谷城の保存整備等は

問 文化財の保存及び活用について、伊礼原遺跡や町立博物館の整備、北谷城の保存整備等は

館の整備、北谷城の保存整備等、計画を伺う

答 伊礼原遺跡は、整備工事を平成30年度より着工。令和5年度完了予定。博物館の整備は、平成25年度に土地を取得。平成29年度までに実施設計完了。沖縄振興特別推進市町村交付金特別枠にて令和2年度事業として要望したが採択されず。実施設計を見直し、博物館建設に活用できる補助金や交付金など、関係機関と協議を図り事業を進める。北谷城は、令和2年度中には国指定文化財として登録されるものと期待。現在の整備計画として防衛局及び文化庁と協議し、引き続き遺跡調査を実施しながら整備へ向け取り組む。

問 エイサーをはじめ、三ヶ村大綱引きやフェーヌシマ、砂辺の獅子舞い等、次代へ引き継ぐべきものと考える。魅力の発信等を含め、どのように考えているか

答 本町の伝統芸能としては、「各地域のエイサー」「字砂辺の獅子舞」「字伊礼の獅子舞」「字下勢頭の歌劇、無学の涙」

「字下勢頭の若衆踊り」「字砂辺の長者の大主(チョウウジャンウフシユ)」「字砂辺の舞踊あやぐ」「字北谷、字玉代勢、字伝道の「北谷三ヶ村」によるウーナ」「字北谷のフェーヌシマ」「字下勢頭のチンク」などが継承されている。支援として、披露の場を設け今後は町のホームページを充実させ情報を発信する。



町民の憩いの場、歴史感じる公園を

ハワイ短期留学派遣事業について

問 派遣者の選考について、作文及び日本語と英語の面接による選考試験で派遣者を決定していることから検討したいと考えているとのことだったが次年度は資格要件等、見直しがあるか

答 内容について、今後も英国派遣事業とのバランスを考慮しながら検討。



他に次の質問がありました。

- 自主防災組織の取組について
- 新型コロナウイルスについて
- 桑江区内の転回広場と避難道路について

一般質問17人が登壇!



どくち ぼさし 渡久地 政志 議員

Q 防災ヘリコプターの導入は

A 防災力強化を図るため、消防防災ヘリコプターの導入については、重要であると考えている

問 沖縄県消防防災ヘリコプター導入に関して町の見解を伺う
答 沖縄県が計画する、沖縄県消防防災ヘリコプター導入については、近年、大規模化・複雑化する災害時において、消防防災ヘリコプターは、被害情報収集や救助活動の実施、負傷者の搬送等に重要な役割を果たすことが期待される。



防災ヘリコプターの導入を強く望む！(沖縄県ホームページより)

一般質問17人が登壇！
防災ヘリコプターの導入は

問 ヘリ導入に関して、北谷町として取り組まなければならぬ課題
答 防災ヘリコプターが着陸する候補地は、パイロットから着陸場所が容易に確認できる公共施設の位置を示すヘリサインの表示が必要。

戦後75年の取組は

問 全体的な取組も大事だが、各行政区で地域に合った取組ができないか

答 戦争体験を風化させることなく次世代に戦争の実相を正しく継承し、平和の尊さ、大切さを地域社会に構築する。憲法第9条及び前文に基づき平和理念の普及啓発「憲法講演



各行政区でも平和の取り組みを

会」沖縄戦や広島・長崎の被爆体験を次世代に正しく継承し「広島・長崎平和学習派遣事業」「町民平和の日」「平和祈念祭」「平和コンサート」「平和祈念展」「戦争と平和についての講話会」「戦跡遺跡めぐり」「親子映画鑑賞会」。戦後75年の節目を迎え、戦争体験者のインタビュー映像コンテンツを作成し平和学習の教材として活用。各行政区で平和推進の取組として、自治会や団体において平和学習や平和コンサートに取り組んだ。町として、どのような協力が可能か検討し地域と連携して平和推進事業を推進する。

沖縄観光防災力強化支援事業について

問 西海岸側の津波対策も重要だが、東部地域、東側の避難場所になつている各公民館も地域住民以外の受入れが課題となるが沖縄観光防災力強化支援事業を活用し、東側の地域で受入れができるような取組ができないか伺う

答 地震・津波災害による東側の各公民館への避難者流入は想定している。沖縄観光防災力支援事業を活用し、令和2年度は、非常用電源、備蓄品の購入を計画。地域防災計画の改定に当たり、避難所運営ハンドブックを作成し自主防災組織や自治会等へ、避難所運営に対する意識醸成を図る事で、東側地域の受け入れ体制が可能。





Q 未就学児・就学児童・生徒の児童虐待の実態と現状は

A 平成30年度の相談対応件数24件。年齢別内訳は、未就学児16人、小学生6人、中学生1人、16歳以上1人

子育て支援について

問 身体的虐待、性的虐待、ネグレクト、心理的虐待について、町で把握した件数、ひとり親家庭、両親そろっている家庭、父親による虐待か、母親による虐待かを問う

答 平成30年度対応した虐待種別は、身体的虐待13件、性的虐待1件、ネグレクト3件、心理的虐待7件。内訳は、ひとり親世帯2世帯、両親そろっている世帯22世帯。主な虐待者が父親13件、母親9件、その他2件。

虐待への対応は

問 地域からの通報の場合、48時間以内に家庭訪問等で児童の安全確認を実施。保育所や学校等の施設からの通報の場合、施設職員または学校職員が対象児の聞き取りと保護者への経緯や状況確認を実施し、子ども家庭課へ通報。通報を受けたあと情報整理と調査を行い48時間以内に児童の安全確認を実施。危険度や緊急性を組織的に判断し、支援方針や対応方法を決定。重度の

一般質問17人が登壇！

虐待で親子分離や強い指導が必要と判断した場合、児童相談所へ対応を引き継ぐ、事案送致を実施。



子どもたちの命を守れ！
(沖縄県ホームページより)

問 小規模保育所の人数と待機児童数は

答 利用定員は合計90人。内訳は0歳児24人、1歳児32人、

2歳児34人。待機児童数は、令和2年3月1日時点で合計120人。内訳は0歳児83人、1歳児26人、2歳児6人、3歳児5人。

問 多額の補助を受け整備設置されたが運営は各施設に任されている。課題の訴えもあるようだが現在の運営状態の報告等はあるか。運営がうまくいっていない施設の把握は

答 相談時に、収支状況等の資料の提示を依頼しているが提示がないため把握できない。経営上、十分やりくりのできる額の運営費が支払われていると認識。例として定員19人の小規模保育事業の場合、毎月約250万円の運営費が支払われる。

多文化共生によるまちづくりについて

問 北谷町に居住する外国人の実態は

答 令和2年2月末日現在、総数788人、男性381人、女性407人、596世帯、38か国出身の外国人が住民登録。

問 多文化共生によるまちづくりに対する町の考えは

答 多様な国籍や民族等の背景を持つ人々が、それぞれのアイデンティティを発揮できる豊かな社会を目指すことが今後の町施策において必要になつてくる。県内市町村の先進的事例等を確認し策定。



多文化共生のまちづくりを！

●Cバス活用について
他に次の質問がありました。



Q 保育所の定員割れに対する補助は

A 年間を通し、保育所が運営できる単価を国は制度設計している

一般質問17人が登場！
小規模保育事業を問う

問 北谷町認可小規模保育所事業、各園の年齢別定員を満たしているか

答 全ての施設が利用定員を満たしている。

問 定員を満たさない場合、保育所側の経済的負担が大きい欠員対策は

答 年度初め主に0歳児に欠員が生じるが年度途中に急速に増加する。それを想定し受皿を確保。年間を通し保育所が運営できる単価を国は制度設計している。

問 新たな小規模保育所を設置する計画がある。今後の事業継続の有無は

答 公募を計画通り実施。保育士不足で0歳児の受皿が十分確保できず待機児童が生じている状況。保育ニーズは年々上昇し特に待機児童が多い。0〜2歳は小規模保育事業所対応予定。

保育士確保について

問 保育士確保対策の考えは

答 保育士の年休取得等支援、宿舍借り上げ支援、保育士合同就職説明会等の事業を実施。令和2年度は町内の認可保育施設に勤務する保育士へ一人当たり、常勤は月額5千円、非常勤は月額2千円の手当を補助する「保育士確保緊急補助事業」を予定。

5町村 (喜手納・北谷・読谷・北中城・中城)
保育士合同就職説明会

日時 令和元年 11月30日(土)
13:00~16:00

会場 喜手納町中央公民館 (ロータリープラザ内 2階)
〒904-0203 喜手納町喜手納290番地9

参加費 無料
予約 不要
服装 自由
入退場 自由
託児所 設置

対象者 ①保育士の資格があり、保育業へ就職を希望される方
②令和2年3月に保育士養成校を卒業される予定の方
③保育士を志望している方

共催 喜手納町・北谷町・読谷町・北中城町・中城町
共催 地域連携保育士・保育所組合支援センター

待機児童をなくせ!保育士支援事業の拡充を!
(北谷町ホームページより)

北谷町母子健康包括支援センターとは

問 業務内容・職員体制は

答 必須業務は4つ。①妊産婦・乳幼児等の実情把握。②妊娠・

出産子育てに関する各種相談に応じ情報提供・助言・保健指導を行う。③支援プランの策定。④保健医療又は福祉関係機関と連絡調整を行う。職員体制は、専任の保健師1名(正職員)兼任の保健師1名(会計年度任用職員)を配置。その他に地区担当保健師4名を配置。

問 ワンストップ相談やQRコードを活用した相談の検討は

答 地区担当保健師を配置する体制。QRコード活用は現在検討していない。

問 産前、産後ケア事業の取組は

答 令和2年10月に産婦健康診査事業と併せて開始予定。

問 周知方法や愛称等も考えているか

答 予定なし。

パークゴルフ場の進捗は

問 パークゴルフ場の進捗状況は

答 砂辺地域の国有地活用が決定。令和2年度、実施設計及び沖縄防衛局と土地使用に関する最終協議。令和3年度、工事実施。令和4年度に供用開始を目指す。

町道上勢頭55号線について

問 進捗状況を伺う

答 今年度は用地買収及び支障となる物件の補償契約。令和2年度の工事(約延長で125メートルの車道)に向け発注準備予定。



道路拡張を待ち望む!



たかやす かつなり
高安 克成 議員

Q 臨時休校・学校再開の判断等について伺う

A 国の要請、県の依頼に基づき、緊急校長会等を開催し協議、決定

新型コロナウイルス対策は

問 臨時休校・学校再開の判断等について伺う

答 2月28日に緊急中頭地区市町村教育長会で判断。再開は3月10日の緊急中頭地区市町村教育長会で判断。それぞれ緊急校長会等を開催し協議、決定。

問 事業者の状況把握と町独自の施策等の検討は。テレワークを行っている事業所の推進は

答 商観光業を中心に経済への影響が出てきている。在宅勤務するような事務所が少なく、テレワークによる相談はない。国、県及び商工会と連携し独自の施策について検討。



北谷町でもテレワークを推進できないか？
(厚生労働省ホームページより)

SDGsについて

問 町の取組は

答 第五次北谷町総合計画に掲げる将来像「夢ひろがる・人つながる」とともに生きるニライの都市(まち)北谷は、SDGsの基本理念と重なる。総合計画を推進することがSDGsの推進につながると考える。

問 北谷町地球温暖化防止実行計画第2次計画の実績と今後の計画を伺う

答 役場庁舎をはじめ公共施設や事務事業は、基準年度を平成26年度とし目標年度である令和2年度までに6パーセントの二酸化炭素排出量削減を目標として設定。全庁的に地球温暖化防止に向けた取組を推進中。令和3年度に第2次計画の実績評価と第3次計画の策定を行う予定。

問 気候変動非常事態宣言の実施と実効的な対策と行動計画の立案・実施は

答 実施している自治体の情報収集を行い効果等について調査研究する。



積極的なSDGsの推進を！(沖縄県ホームページより)

土壌・水質汚染を問う

問 上勢頭における土壌汚染について本町の対応や責任について伺う

答 沖縄防衛局は平成25年1月に米軍に起因するものと判断。平成27年11月に沖縄防衛局へ当該地権者や周辺住民に対し不利益が生じないように措置を講じるよう要請。本件に係る原因者である国が、先の要請事項を確実に実行するよう進捗確認や相互に情報を共有し国による対応措置を進捗させることだと考える。

問 4月からPFOS等の暫定目標値を50ナノグラムパーリットルと適用とするが所見は

答 今後さらなる数値の低減とともに、原因究明について国及び県の関係機関等の取り組み等を見守りつつ、必要に応じて関係機関へ意見等を述べていく。

学校給食センターについて

問 事業の現状と次年度の計画と業務用厨房等の発注方法について伺う

答 今年度、基本設計業務を完了。次年度、実施設計や磁気探査業務等を予定。業務用厨房機器等は、実施設計を踏まえ公平公正な発注を実施する。

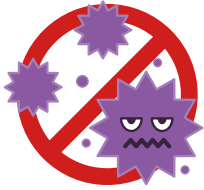
他に次の質問がありました。
● 待機児童対策について

一般質問17人が登壇！



Q 町立博物館の進捗状況は

A 一括交付金「特別枠」活用は断念。実施設計を見直し事業を進めていく



問 新型コロナウイルス感染症拡大等の影響により、今後観光産業については厳しい状況が続く事が考えられる。町内観光関係者と連携に努める。第一次北谷町観光振興計画に基づいて、戦略的な観光振興施策に鋭意取り組む。

答 新型コロナウイルス感染症拡大等の影響により、今後観光産業については厳しい状況が続く事が考えられる。町内観光関係者と連携に努める。第一次北谷町観光振興計画に基づいて、戦略的な観光振興施策に鋭意取り組む。

問 町の高齢化・人口減少の背景をどのように把握をしているか。今後の具体的な取組は

答 今後目指すべき将来の方向性と人口の将来展望を示す「北谷町人口ビジョン」の改訂業務を実施しており、令和2年度前期でその完了を予定。

施政方針について

一般質問17人が登壇！



感染収束後の観光産業の振興策は?!

問 財政運営の中であらゆる補助金の積極的な活用など、持続可能な財政運営、更なる歳入確保、歳出削減とある。具体的な取組は

答 沖縄振興特定事業推進費の積極的な活用を視野に入れる。その他に基金の運用等を積極的に実施。「歳出削減」は、新たな事業にあたっては同程度の規模の既存事業の廃止や縮小を義務付ける。人件費についても人事を所管する部署と連携して適切な配置に努める必要がある。既存施設の稼働率等を総合的に勘案し、各施設のあり方も検討していく。



空きテナントをなくし、施設の更なる活性化を!

問 ①フィッシャリーナ事業については、観光インフラを整え、高い競争力を有する観光地の形成に向け最終段階である。取組を伺う。②うみんちゅワーフの現状と今後の取組は

答 ①観光地として競争力を高めるため、多目的観光棧橋整備、ゲートサイン整備、マリナーの拡充整備等の観光インフラの拡充についても調査研究する②指定管理者や、本施設に入居しているテナントとの

連携を強化する。特に空き区画は、公共的な利用方法を含めて検討し、新規テナント募集及び選定を行うことで更なる施設の活性化に繋げたい。



たまき やすのり
玉城 靖規 議員

Q 施政方針、「効果的・効率的な行政運営の推進」 「スマート自治体への転換」町長の決意は

A 「ソサエティー・ゴテンゼロ (Society5.0) 超スマート社会」が目前。職員がより業務に注力できる環境を作る

「全ての人が、定時でお家に帰り、家族と過ごせる環境作り」が大切。役場職員の「時間外勤務」を減らす努力は

問 時間外勤務手当が「補正予算」に22万6千円組まれていた。「補正の回数に制限は無いが、当初予算の「貫性を損なうため、増額補正は最小限に止めるべき」である。抑止策はどのように講じたのか

答 時間外勤務が多い職員について、総務課によるヒアリングを行った。

問 令和2年度の「時間外勤務手当」は、どのような抑止策を講じて算出したか

答 それぞれ必要な人件費を計上している。臨時的又は緊急対応が必要な取組等が生じた際には、各事業の執行に支障がないよう適切な補正予算の計上を心がける。

一般質問17人が登壇！



時間外勤務を減らす取組を求める

問 スマート自治体とは、「住民福祉の水準を維持し」、「職員を事務作業から解放する」など、「ベテラン職員の経験」をAI等に蓄積・代替することで団体の規模・能力や職員の経験年数にかかわらずミスなく事務処理を行える自治体」とある。転換の取組は

答 ICT技術、及びAI、IoT等の新技術を積極的に活用したスマート自治体への転換を図る。行政課題と住民ニーズを的確に捉え、適した技術の導入を図る。

施政方針より「効果的・効率的な行政運営の推進」及び「スマート自治体への転換」は

問 新たな時代を迎える上でも心強い表現だと強く支持する。具体的な取組は

答 専門的な知見を持つ者から、「行政課題」と「住民ニーズ」を踏まえ、本町に適した技術の導入等に関する提言を予定。

問 具体的な費用対効果は

答 現在、第4次産業革命が進行、情報社会に続く人類史上5番目の新しい社会であり、新しい価値やサービスが次々と創出され、人々に豊かさももたらす「ソサエティー・ゴテンゼロ (Society5.0) 超スマート社会」の到来が目前に



ソサエティー5.0で積極的にITを活用していく決意を確認(内閣府ホームページ)

迫っている。時代に対応するために、組織のあり方も含め、自治体職員が、より価値のある業務に注力できる環境を作っていく必要がある。これからのまちづくりの高度化を図ることで、町民誰もが快適で、安全・安心に住み続けられるまちづくりを全力で推進する。



たば けんぎ
田場 健儀 議員

Q 「嘉手納基地使用協議締結」を新たに三連協や軍 転協で要請する必要は

A 防衛省及び外務省からの回答がない。引き続き、国に対して締結を求める

施政方針を伺う

一般質問17人が登壇！

問 基地・安全対策課としての新たな取組は

答 引き続き基地から派生する諸問題の解決に向けて三連協や軍転協、その他関係機関と協力して鋭意取り組む。

問 観光課としての具体的な取組とコンベンションビュローとの協力や観光プロモーションの実施とは。西海岸事業者会、観光協会との連携等、年次計画は

答 沖縄縄観光コンベンションビュローが調整役を担っており連携を図っている。プロモーション事業は、本町への旅行意欲の喚起を一層高めながら誘客につなげる。北谷町観光協会を中核的役割に据えて様々な観光施策を推進。戦略的な視点をもつて様々な観光施策を効果的かつ効率的に推進。



早期建設が望まれる博物館用地

問 博物館建設に関する一括交付金の補助金の状況の見過し、北谷城の国指定に向けた文化庁への要請内容と現状及び文化課の人員体制は

答 一括交付金「特別枠」は採択の可能性が低いことから、断念。今後は、実施設計を見直し関係機関と協議を図りながら財源を確保し事業を進めていく。北谷城は、令和2年度中には国指定文化財として登録されるものと期待。「文化課」の人員体制は「文化財係」と「博物館係」の2係を設置。13人

体制で文化事業を進める。

問 第五次北谷町総合計画後期計画の成果と課題は

答 各施策の一層の推進と取組が遅れている分野においても、これまで以上に取組を強化。

東部住環境整備について

問 東部地域における生活環境整備が遅れている現状がある。生活道路が未整備なため、救急車両通行が困難な地域があり、防災対策にも支障があり、昨年の白比川氾濫は大変な状況があった。去年12月中旬にはフェンス工事と土のうを設置した。堆積土砂の除去はいつ頃になるのか

答 4月末に完了を予定。

問 被災した方々への補償の対応は

答 要綱には該当せず、町からの補償は行っていない。

問 白比川改修工事日程は

答 沖縄県が工事に着手し令和5年度完了を予定。



町民の安全を第一に！白比川の高木・堆積土砂除去工事！



なかち やすお
仲地 泰夫 議員

Q 学校休校に伴う労働者の休業への助成金が出るポイントは

A コロナウイルスの影響で有給休暇を取得させた事業者等に対して助成

新型コロナウイルス対策について

問 対象になる学校と支給額は
答 小学校、義務教育学校、特別支援学校、放課後児童クラブ、幼稚園、保育所、認定こども園等。支給額は、事業主は、一人当たり月額上限が8千300円、フリーランス個人事業主は、一人当たり月額上限が4千100円。

防災・減災対策を問う

問 地域防災計画の意義、町民への周知方法について伺う
答 北谷町地域防災計画は、災害対策基本法に基づき北谷町が行う防災対策に関し総合的かつ計画的な防災行政の推進を図り防災の万全を期するものとして策定。周知は、地域防災計画の改定後に各自自治会、

厚生労働省・都道府県労働局

新型コロナウイルス感染症による小学校休業等対応助成金 (労働者を雇用する事業主の方向け) <4月以降分>

令和2年4月1日から6月30日までの間に、以下の子どもの世話を保護者として行うことが必要となった労働者に対し、**有給(賃金全額支給)の休暇(労働基準法上の年次有給休暇を除く)**を取得させた事業主についても**助成金の対象となります!**

- ① 新型コロナウイルス感染症に関する対応として、ガイドライン等に基づき、臨時休業等をした小学校等に通う子ども
- ② 新型コロナウイルスに感染した子どもなど、小学校等を休む必要がある子ども

* 詳細は裏面をご参照ください

事業主の皆様におかれては、**本助成金を活用して有給の休暇制度を設けていただき、年休の有無にかかわらず利用できる**ようにすることで、保護者が希望に応じて休暇を取得できる環境を整えていただけるようお願いいたします。

【助成内容】

- **有給休暇を取得した対象労働者に支払った賃金相当額×10/10**

具体的には、対象労働者1人につき、対象労働者の日額換算賃金〔※〕×有給休暇の日数より算出した合計額を支給します。
※各対象労働者の連累の賃金を日額換算したもの(8,330円を超える場合は8,330円)

【申請期間】

- 令和2年4月15日頃に支給要領等の公表、申請受付開始の予定です。

北谷町ホームページで行っている。
問 町のホームページへの掲載方法を見やすくできないか
答 今後、掲載方法を研究していく。

問 要配慮者への避難支援の基礎となる名簿の作成や関係機関への配布状況は
答 介護度の高い高齢者や障害者等を対象とした「避難行動要支援者名簿」を、12月31日を基準日として作成し、年1回対象者の更新を行っている。関係機関への配布は行っていない。

問 白比川拡幅工事は耐震構造計画になっているか
答 白比川の河川構造物は、「道路土工擁壁工指針」に基づき設計を行っており供用期間中に発生する確率の高い地震に対して耐震性能を有した構造。

問 関係機関との連携のもと総合流域防災事業を促進し、白比川の治水能力の向上を推進するところがあるが、取組状況を伺う
答 早期に白比川の改修ができるよう、今後とも県と連携し関係省庁に要請する。



防災の観点から屋内運動場へ空調設備を!

問 指定避難所となる小中学校体育館の空調設備の整備が全国で進んでいる。本町の学校の体育館の空調設備の整備状況と今後の取組を伺う
答 体育館は屋内運動場としての施設整備となっており、施設と一体的な空調設備を想定していない。空調設備の設置は、多くの避難者の収容を考慮すると、防災の観点から検討する。

一般質問17人が登壇!



てるや まさはる
照屋 正治 議員

Q 在日米軍人、軍属関係者に新型コロナウイルス感染者が出た場合の対策は

A 症状や罹患(りかん)が確認された者は、在日米軍医務官の診察の下に置かれる

一般質問17人が登場！ 新型コロナウイルス 対策について

問 ①新型コロナウイルス対策協議会のメンバー、②協議内容と対策、③主な問合せは

答 ①組織体制は、本部長として町長、副本部長として副町長及び教育長、本部長として総務部長、住民福祉部長、建設経済部長、教育次長、ニライ消防本部北谷消防署長。②国、県、町及び各課の状況等についての情報を共有、今後の感染拡大防止対策、各課におけるイベント及び事業の実施の縮小や中止の検討を行い、全課で情報共有を図りつつ一丸となつて拡大防止対策に努めることを方針として決定。③数件程度の問い合わせがあり、沖縄県や厚生労働省の電話相談窓口を案内している。

問 臨時休校に伴う、子どもの居場所の受け入れ人数状況と感染予防対策を伺う

答 放課後児童クラブは、登録児童283人中、208人が受け入れられている。感染予防対策は、国・県から通知されたコロナウイルスに係る放課

後健全育成事業の取組方策についての情報提供、マスクの配布を実施。町立小学校では、低学年で、保護者が対応できない児童について受け入れを実施。受け入れ人数は、少ない学校で1日10人ほど、最も多い日で46人。3月4日から3月10日の5日間、のべ410人、1日平均1校20・5人。

基地外居住実態 調査等を問う

問 米軍人、軍属等の基地外居住世帯が年々増え続けている。平成25年度に本町独自で調査を行っている。その後の調査予定はあるか

答 本調査は、必要に応じて定期的に調査する必要があると考える。土地区画整理事業といった市街地の開発状況を踏まえ改めて町全域の実態調査を行う。



町全体の基地外居住実態調査!

スポーツ振興等の取組は

問 近年、スポーツ少年団をはじめ、中体連、高体連の部活加入数が減少。本町の現状は

答 町立2中学校の中体連部活動への加入の現状は、平成30年度が男子60%、女子67%、全体で63・3%、令和元年度が男子55・7%、女子54・6%、全体で55%。スポーツ少年団



更なるスポーツ少年団・部活動の活性化を!

の競技種目と人数は、平成21年度は5種目19団体で472人、令和元年度は6種目20団体で412人。登録人数は、60人減少。

委員会活動報告

文教厚生常任委員会

視察期間 令和2年2月14日

視察先 うるま市・今帰仁村

目的 「子育て世代包括支援センター」について、うるま市・今帰仁村を行政視察!!

【県内の取組も活かし、よりよいサービスになるよう行政へ提言】

県内の先進地である、「うるま市子育て世代包括支援センターだいすき」と「今帰仁村子育て支援包括支援センター」を視察した。うるま市では、親しみやすい名前になるようセンターに「だいすき」と愛称をつけ、産後ケア事業として、医療機関などで宿泊や日帰り、または助産師の訪問により、産後の体調管理や育児サポートを実施。今帰仁村では、母子健康手帳交付時の面接から、出産後の新生児訪問・

県内視察調査

乳児前途訪問まで、同じ保健師が行うことを徹底、また、SNSを通じて若年妊婦などと連絡を取るなど、時代や世代に合わせた介入手段を取り、タイムリーな支援に繋がっていた。

本町においても、今回の取組事例を参考に、愛称の必要性やSNSでのタイムリーな支援、産前産後サポート事業等について、引き続き調査を行い、行政に対し提言等をしていきたい。



議会改革特別委員会

視察期間 令和2年1月30日

視察先 那覇市議会

目的 議会改革の取組について

【議会全体が協同で改革するための土台が必要】

視察を終えての各委員の主な意見

- ・円滑な本会議、委員会運営のため、「資料提供依頼書」が本町でも必要。
- ・議会基本条例に定める予算、決算における「政策説明資料」の作成を求める重要性。
- ・本町の行っている分割付託について、検討が必要。
- ・那覇市の進める「条例先行型」が、本町にも当てはまるのか調査していく必要がある。
- ・タブレットについては、メリットしかないとのことで執行部側の導入がなくても議会側から先に導入を進めていく議論をし

県内視察調査

ても良いのでは。

- ・議会基本条例について、否定的な印象もっていた。議員自らに取り組むという「条例先行型」について那覇市の視察では議員が、どうやったら議論が深まるのか、どうやったら市民のためになるかという取組が強く感じられた。



読者の声

「議会だより」を読んで 宮城区 喜舎場 加代子

四季に一度の待ち遠しい、「議会だより」が手元に届いた。数ある広報誌のなかでも、本誌は私の心を魅了してやまない書物である。

毎号、その場面の一瞬を見事にとらえ、シャッターチャンスをと逃さず、画像として映しだすカメラマンのプロ並みの腕前に感服。

町民の笑顔が幸せに満ちてみえる。

定例議会・臨時議会等の議員の活動出欠状況の動向も、気になるページである。

町政に対しての質問に至るまでには、実態調査・資料集め等、労苦を必要とする仕事であり、議員の皆様には敬服するのみである。

編集後記と冊子一部当たりの経費まで書いてあり、表紙から最後のページまで、感心して楽しく見ることがができる。

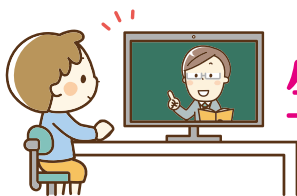


昨年度は、沖縄県「議会だより」コンクールで、最優秀賞を受賞した嬉しい知らせも届いた。おめでとうございます。これからも、町民へ親しみやすく、楽しい「議会だより」を届けたいことを期待する。

町議会インターネット配信決定!

～いつでもどこでも議会をチェック!～

生放映&5年間の動画保存
(4/21臨時会から)



詳しくは「議会だより100号」でお楽しみに!

編集後記

ハイサイ グスーヨー チューウガナビラ
町民の皆様チャージャーガン
ジュソーミセーガヤーサイ

世の中は大変怖いコロナウイルスが流行しております。町内の小中学校の卒業式、入学式も祝ってあげる事も出来ず大変残念に思っております。まだまだ、コロナウイルスが有りますので、町民の皆様しっかりと対策をして下さい。広報委員一同、世界中のコロナウイルスが一日も早く無くなる事を願っております。

そしてこれからも町民の為に、頑張って「手に取りやすい」「読みやすい」「分かりやすい」議会だよりを作って参ります。皆様の率直なご感想を、お寄せくださると励みになります。どうぞ宜しくお願いします。

議会広報調査特別委員会
委員長 喜友名朝哲

ご意見・ご感想、又はお問い合わせ

北谷町議会事務局 ☎ (098) 936-3382

FAX (098) 936-9712